



# さくらたより

令和3年度 学校だより  
NO. 21  
令和4年1月12日発行  
山形市立桜田小学校

## 未来に向かい、今できることを一歩ずつ ~しなやかに~

令和4年、明けましておめでとうございます。寒い中での始業となりました。コロナ禍は年末とは違った様相になりました。これまでの対策を引き続き行いながら教育活動を進めてまいります。

始業式では、子どもたちに以下のようなことを話しました。「ありもキリギリスも」は、昨年11月、創立記念式で話したことです。“子ども時代にしかできないことを逃さずに”という思いです。コロナ禍にある中でも「子どもの心を揺さぶる出来事を無くしたくない」「“できない”ではなく、“どうしたらできるか”をもとに、活動を練り上げていきたい」と考えています。もちろん、コロナ情報を十分に考慮し、しなやかに対応していきます。ご支援、どうかよろしくお願いいたします。

(略)

今日から3学期スタートです。新しい年でもあり、「今年はこちらをしよう」「3学期は特にこれを！」と、決意を新たにしている人もたくさんいることでしょうか。自分で決めて、自分で動く - 大切なことです。また仲間とともに、生活・学習をつくっていきましょう。

イソップ物語『ありとキリギリス』。みんなの中にある「あり」「キリギリス」どちらも、活躍していますか。

ありのように毎日積み上げていくこと、キリギリスのように「旬=今しかできないこと」を楽しむこと。みなさんにとってそれは何でしょうか。一人一人が、また、学年みんなで確認しながら進んでくれることを願っています。そして2カ月半後、学年の終わりに「やりきった！」と胸を張って次の学年へ進級、6年生は中学校へ進学できることを願っています。

(略)

### 2月 行事予定

- 1日(火)安全の日・登校指導
- 2日(水)第3回学校運営協議会
- 4日(金)スキー教室 [3年4年]  
児童会委員会活動
- 10日(木)学習参観・懇談会  
学年PTA総会・役員会
- 16日(水)民生委員懇談会
- 17日(木)新入生保護者会
- 18日(金)児童会代表委員会
- 25日(金)6年生を送る会

### 児童会 目標

### あいさつをしよう

- は = はっきりと
- じ = 自分から
- め = 目を見て
- よ = よりよい笑顔で
- う = 嬉しくなるような  
あいさつをしよう

学校の様子は桜田小学校のホームページでも発信しています。  
右のQRコードからご参照ください。

<https://www.sakurada-e.ymgt.ed.jp/index.html>  
読み取れない場合は



### 3学期 始業式 児童代表の言葉 (要旨)

**2年 T・Y** がんばりたいことは2つ。1つ目は勉強。国語は、もっとスラスラ音読できるようになりたいです。そのために、すぐ次の文に進めるように意識して音読したいです。漢字もうまく書けるようにがんばります。ゆっくりていねいに書けるように気をつけます。算数は、計算を速くできるようにしたいです。特に九九の練習を毎日やり、答えがパッと出てくるようにしたいです。2つ目は係の仕事。ぼくの仕事は時間割をみんなに知らせる係。2学期は黒板に朝やることを書くのが抜けることがありました。3学期は毎朝忘れないように、友だちと協力してがんばりたいです。

**4年 T・A** 1月と2月のスキー教室が楽しみです。山の上から滑ると気持ちがいいし、4年生はお昼ごはんは班の人と一緒に自分の好きなものを注文できるからです(3年生の時は全員が一緒だった)。このスキー教室では班長になってみたい。みんなをまとめて、インストラクターの先生の話ちゃんと聞いて、しっかり行動できるようにがんばりたいです。3学期が終わると5年生になります。3学期は「授業中に手を挙げてたくさん発言する」ことをがんばります。今までは答えが当たっているか心配で手を挙げて発言できませんでした。3学期は少し自信がなくても手を挙げることにチャレンジしていきます。また、難しい問題が出て解けるように、計算の力や読む力をつけていきたいです。クラス替えの前に、今のクラスのみんなともっともっと仲を深めるために、たくさん遊びたいと思っています。

**6年 T・Y** がんばることの1つ目は、授業で手を挙げることです。なぜなら、今までは自分から手を挙げるができなかったからです。自信がないとなかなか手を挙げられません。でも、これからは自信をもって手を挙げます。そのために、日頃から積極的にいろいろなことに取り組むように意識し、自信をもって行動できるようにしていきます。2つ目は、友だち関係です。わたしは今までたくさんの人と話をしてきたけれど、仲を深めることができなかった人もいます。小学校を卒業するともう会えない人もいますので、みんなとたくさんの思い出をつくりたいと思います。そのために、自分から進んで話をし、仲がいい友だちともこれまで以上に楽しい思い出をつくっていききたいです。

## こうあるといいなあ(3) 登下校は自分で歩く

～「子どもを鍛える(心も体も)」願いを込めて送り出して～

時刻通りの登校は、ご家庭の協力があればこそです。毎日ありがとうございます。

登校時「自分で歩く」ことは、“当たり前”となっています。学区外通学だから、足をけがしているから車で、ということもありますが、桜田小は自分で歩く子が大部分です。知らず知らず、「自分のことは自分で。それが当たり前」というたくましさを身につけています。

これからますます気象状況が厳しくなる季節。「冬はこれが当たり前」「山形で成長する子として厳しい気象にも強くなって」「自分のことを自分でやれる人に」など、言葉にならない大人の願いを込めて、学校に送り出してあげてください。

6年生の算数では、「データの処理」の学習をします。平均・ちらばり・度数分布表・ドットプロット・ヒストグラム・最頻値・中央値…。これら、データ処理のやり方、その特徴を知った後、自分たちの身近な生活にも応用してみようと、『通学時間』を調べ、データ処理してみました。

それによると、通学にかかる時間(片道)は、平均約14分、最長40分でした。10分～20分が一番多い値でした。全校児童を類推しても、そのくらいではないでしょうか。最長40分とは。かなりかかりますね。知らず知らず、心も体も鍛えられます。

